

北東アジアから見た日本の改憲問題

2007年3月

2005年11月自民党は新憲法草案を発表し、安倍首相も憲法改正に取り組むことを宣言しています。施行から間もなく60年を迎える日本国憲法は、いま大きな岐路に立たされています。アジア太平洋戦争を経て生まれた日本国憲法の改正問題は、日本のみならず北東アジアの人々の大きな関心と懸念を集めています。核やミサイル問題で揺れる北東アジアにおいて平和と安全を築いていくために、私たちは何をすべきでしょうか。日本国憲法の改正は必要なのか、改憲は周辺諸国にどのような影響をもたらすのか、ご一緒に考えてみたいと思います。日本国憲法誕生60周年を記念して以下のとおり講演とパネルトークを企画しましたので、会員のみならず市民のみなさんに多数ご参加いただきたくご案内申し上げます。

日時 2007年3月30日(金) 18:00 開場 日弁連ビデオレター上映

18:30 開演 第1部スタート (20:45 終了予定)

場所 大阪弁護士会館2階ホール(入場無料、事前申込不要)

●第1部● 基調講演 樋口陽一さん

(ひぐち よういち) 憲法・比較憲法学者。東北大学法学部卒、大学院博士課程修了。東北大学法学部教授、東京大学法学部・大学院法学政治学研究科教授、上智大学法学部教授、早稲田大学法学部特任教授を歴任(2005年3月退職)。「個人と国家-今なぜ立憲主義か」(集英社)等著書多数。



●第2部● パネルトーク



○季衛東さん

(き・えいとう) 神戸大学大学院法学研究科教授。1957年江西南昌市生。京都大学大学院法学研究科博士課程修了。「現代中国の法変動」(日本評論社)など著書多数。



○徐勝さん

(そ・すん) 立命館大学法学部 コリア研究センター長 東京教育大学卒 ソウル大学大学院留学中 軍事政権下国家保安法違反により逮捕され政治犯として獄中で19年間過ごす。1990年釈放、カリフォルニア大学客員研究員等を経て1998年から現職。「獄中十九年」(岩)

○樋口陽一さん

コーディネーター 大槻和夫(大阪弁護士会会員・大阪弁護士会憲法問題特別委員会委員)

主催 大阪弁護士会 連絡先 大阪弁護士会(担当 野村) 電話 06-6364-1227